栃木県家庭教育オピニオンリーダー連合会

上都賀ブロック研修会　実施報告

家庭教育オピニオンリーダーの活動の活性化と充実を目指して実施されている家庭教育オピニオンリーダー連合会上都賀ブロック研修会が、10月7日（月）に日光市大沢公民館　調理室で開催されました。

研修会では、栃木県鹿沼市社会福祉協議会　高木　美穂　氏を講師に、講話「防災食を作ってみよう・食べてみよう」が行われました。

始めに、いつ起きるか分からない災害に備えた防災のポイント・備蓄のポイント・パッククッキングについての説明がありました。「自力で生き延びるための準備が必要であり、非常食にも普段から食べ慣れておくことが大切である。」といった内容で、パッククッキングについての説明後、全員で「ツナカレー」と「果物かん」を作りました。耐熱性のあるポリエチレンの袋で簡単に調理することができ、この方法であれば災害時でも温かい料理を食べることが可能だろうと感じさせるものでした。参加者全員にとって、今後、災害時に備えて何を準備しておけばよいのか考えるきっかけとなった研修会でした。

交流会では、今年度の家庭教育オピニオンリーダー研修受講者と上都賀ブロックの会員の方々が集い、情報交換を行いました。

ブロック長からの挨拶、今年度の研修受講者が自己紹介を行った後、上都賀ブロック会員の方々からの自己紹介と支部の活動について説明がありました。交流会は、とても温かな雰囲気で進められ、受講者、会員相互の交流を深めるよい機会となりました。

上都賀ブロックの皆様、大変お世話になりました！